

2019年度以降の「検索技術者検定1級」の試験内容変更について

2019年6月1日
試験実施委員会

前月号でお知らせしたとおり、今年度試験より「検索技術者検定1級」試験を下記の内容に変更いたします。多様な専門分野における、より経験豊富、かつ熟練したインフォプロの皆様にも受験していただけるような内容となっております。

多くの皆様の受験をお待ちしております。

1. 試験概要

(1)一次試験（筆記試験）

- ・前半（90分）：共通テーマで記述する論文試験
- ・後半（60分）：論文執筆者のプロフィールに関するレポート
業務内容やインフォプロとしての今後の展望などを記述
 - ・所属組織の主要な業務、主な利用者、組織内でのあなたの位置づけと担当業務
 - ・業務遂行上の悩みや課題、解決方法
 - ・インフォプロとして考えているあなたの今後のキャリア、将来像

(2)二次試験（面接試験）

一次試験前半の論文に基づくプレゼンテーションと口頭試問。
専門的知識、スキルに関する能力を確認する質問も含まれます。

2. 受験資格および想定受験者

検索技術者検定2級（情報検索応用能力試験2級、データベース検索技術者認定試験2級を含む）合格者としてします。組織において情報検索業務に従事しており、実務経験が豊富な人、情報活動に関する高い知識とスキルを有する上級情報担当者等を想定しています。

3. 試験で問う内容

専門知識、スキルについては2級試験で能力を確認できていることを前提とし、インフォプロとしての経験、考え方、マネジメントスキル、ユーザー教育、指導育成力、部門間調整力や問題解決力、プレゼンテーション能力を問います。

4. 評価のポイント

- ・出題の論文テーマに沿って、自分の考えを論理的思考による論文形式で記述することが要求されます。
- ・一次試験は前半と後半の内容で総合的に採点します。また、前半の論文の採点にあたり、後半に記述された業務内容を参考にいたします。

5. 本件に関するお問い合わせ先

（一社）情報科学技術協会 試験実施委員会
Tel : 03-6222-8506 E-mail : shiken@infosta.or.jp

以上